

松禪寺報

石室山松禪寺

住職 高橋 乾峰

〒 668-0363

兵庫県豊岡市但東町栗尾 469

電話 0796-55-0034

FAX 0796-55-0066

Mail kenpou@syozen.com

第 104 号

<https://syozen.com>

<https://www.facebook.com/syozenji>

発行日 令和 5 年 7 月 25 日

花園会通常会費の

平均化について

松禪寺花園会・護持会の会費額について、その基礎となっているのが「戸等」です。令和 4 年度評議員総会から引き続き令和 5 年度において、「戸等」を廃止して会費の平均化を求める意見がありました。その後、評議員さんには皆さんの意見を聴いていただき、町外の会員さんにはハガキによるアンケートを行ってきました。総代会ではこれらの意見を踏まえて協議を続けておりますが、今のところ戸等を廃止して会費を平均化する意見が多いため、会費額の根拠となる戸等を廃止する方向で協議を続けておりますが、会費額をいくらすにするかが問題となっています。引き続き協議を行います。方向性が固まれば年内

方向性が固まれば年内



▲木陰でしばしの休憩

にも評議員総会を開いて意見を求める予定です。

ご意見ご要望があれば、ぜひ住職や総代にお聞かせください。

第一回境内掃除を

行っていただきました

評議員総会で承認可決された本年度の事業の内、第 1 回の境内掃除を 5 月 21 日（日曜日）快晴の下、午前 8 時から約 2 時間にわたって境内周辺の草刈りなどで汗

を流しました。今回は、清滝 1

名、本城 2 名、柴地 2 名、大貝 1

名、石原 1 名、佐々木 1 名のほか、

総代 6 名、住職と寺庭、計 14

名で草刈りなどを中心に境内の美化に努めました。初夏を迎えて

草もよく延びており、お陰様で

気持ちの良い境内となりました。

第 2 回の境内掃除は、7 月 30 日

（日曜日）午前 8 時開始です。よろしく願います。

おりおりのくらし
雨奇晴好

【俳句】

昼寝から覚めて此の世の人となり

墓山は緑なりけり骨納め

午睡より覚めて不在のひとと思ふ

句集『五月晴』著者・水縄松生

【短歌】

わしはまだまだお迎えはいらないと

父の言いおり母の初盆

太田弘美 つくば市

【川柳】

目を盗むかつて上司のいま妻の

中島英三 三木市

栗尾ふるさと委員会が薬師祭を開催

雨模様でしたが写経、法要、講演会、餅配りなどを実施

コロナ禍も終息の兆しがみえつつあるなか、松禪寺では栗尾ふるさと委員会（委員長・藤田正一さん）主催による薬師祭を、7月9日（日）午後1時半より開催しました。あいにく断続的に降る雨で足元も悪い中でしたが、約25人のお参りをいただきました。

午前11時から本堂で写経をされる方が3人ございました。

午後1時半から境内の薬師堂で法要を執り行い、和田山町の瑞泉寺様、講師としてお招きしました長野県千曲市の開眼寺様のご負担



▲開眼寺住職 柴田文啓さん

来の功德により心身安寧、福寿増長を祈願すると共に、『^{ぎやくおんじんしゆ}卻瘟神呪』という疫病退散を祈る際に読経する呪文を参拝者全員で唱え、参拝者皆さんの健康と世の中の安寧を祈りました。

をいただき、参拝者皆さんと一緒に般若心経などを唱えました。法要では栗尾薬師如



▲柴田さんの話に耳を傾ける皆さん

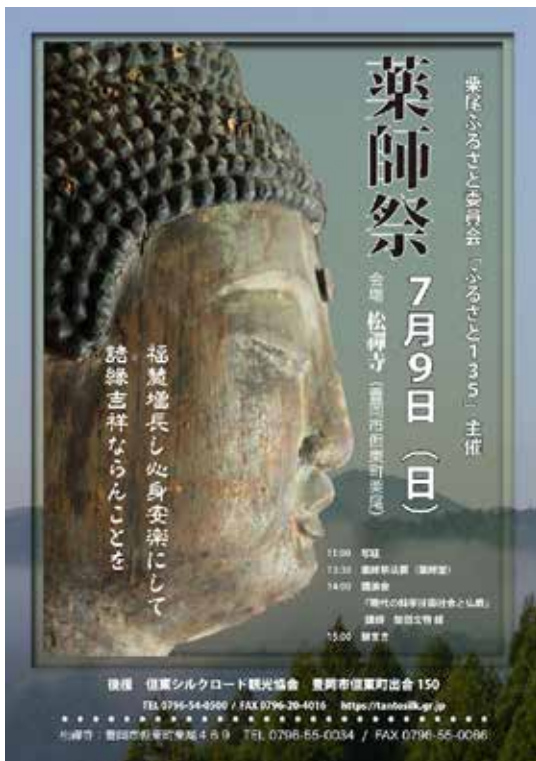
れて第二の人生を僧侶として生きることをめざす人々の指導もされています。また、妙心寺派宗門活性化推進局の顧問として「第二の人生プロジェクト」の発足に尽力されました。AIの進化によりさまざまな技術が社会生活に影響を及ぼす中、人々の心の拠り所となるのは仏教しかない、参加者からの質問を受ける

けながらお話をしました。

最後に、お薬師さんにお供えしたお餅やお菓子を参拝者皆さんと分け合つて、無事に薬師祭を終えることができました。参拝者皆さん、ふるさと委員会皆さんにお礼申し上げます。ありがとうございます。

した。

毎年この時期、集中豪雨の被害が各地で発生していますが、今年も九州北部で河川の氾濫や土石流が伝えられるなか、尊い生命が奪われています。ご冥福と一日も早く日常を取り戻していただくことを祈るばかりです。「明日は我が身」を、忘れてはなりません。



午後2時から、開眼寺（長野県千曲市）ご住職・柴田文啓師の講演『現代の科学技術社会と仏教』を聴きました。柴田氏は御年88歳。福井大学工学部を卒業後、40年以上にわたるビジネス経験を経て、横河電機株式会社のアメリ力法人社長、取締役などを歴任。退職後、滋賀県の永源寺僧堂で修行され、現在の開眼寺住職となりました。檀家のないお寺ではありますが、禅堂を建立さ

そうだ！妙心寺へ参ろう

大本山妙心寺への団体参拝を来る 10 月 30 日（月曜日）に実施いたします。各評議員さんを通じてチラシを配布しておりますので、ぜひご覧ください。

今回は、大本山妙心寺の開山堂、花園法皇を祀る玉鳳院を拝観し、微妙殿で参拝の法要を終えた後は、北区紫野にある大徳寺山内の

「泉仙大慈院店」で赤い鉄鉢の精進料理をいただきます。

食事を終えてからは、同じく大徳寺山内の三玄院様を拝観させていただきまします。普段は拝観されていない塔頭ですが、今回は特別に拝観をさせていただきます。

募集予定定員は、30 名です。締め切りは 9 月 25 日ですが、参加ご希望の方は早めに松禪寺までお問い合わせください。

松禪寺・桂昌寺主催

大本山妙心寺参拝の旅

大徳寺塔頭三玄院特別拝観

拝啓 向暑の候、檀信徒の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は菩提寺の護持に多大の御尽力を賜わり厚く御礼申し上げます。
この度、松禪寺・桂昌寺花園会主催にて本山への団体参拝を計画いたしました。大本山妙心寺では諸堂拝観や団体法要（法要）をお受け頂き、午後は三玄院を特別拝観してお楽しみ頂きます。枯山水庭園や原在中筆、八方呪みの虎の換給をご覧ください。
昼食は大徳寺内にいる泉仙大慈院にて赤い鉄鉢の精進料理をお召し上がり頂く内容となっております。ぜひ皆様お問い合わせのうえご参加くださいますようお願い申し上げます。 合掌

◆旅行期日 令和5年10月30日（月）[日帰り]

◆旅 費 16,000円（本山の団体参拝料含む）

◆申込方法 9月25日（月）までに申込書に旅費を添えて松禪寺までお申込下さい。詳しいご案内は出発日が近付きましたらご連絡申し上げます。

◆旅程（全行程貸切観光バス利用）

各地区	→ 京丹波味夢の里 →	（京福線）	→ 大本山妙心寺（開山堂・玉鳳院） →	（徒歩）	→ 花園法皇 →
6:45 発	8:35 ~ 8:50	10:00 着	【10:30 ~ 11:30 団体法要】	12:30 発	
	→ 泉仙大慈院店（精進料理） →	徒歩 → 大徳寺塔頭三玄院 →	京丹波味夢の里（買物） →	各地区	
	13:00 ~ 14:00	14:10 ~ 15:10	17:45 ~ 18:15	~ 19:00 頃	

※旅程は道路事情により多少変更が生じる場合があります。ご了承下さい。

◆お申込み・お問い合わせ
松 禪 寺
〒668-0363 香南市日置町東尾 469
TEL 079-655-0034

◆手配旅行業者
観光バス貸切業務部 東京347部
株式会社ピーエス観光 名古屋営業所
〒460-0002
愛知県名古屋市中区金山2丁目1-24
TEL 052-332-2261 FAX 052-332-2269
担当：田村 正人

【三玄院】

松禪寺・桂昌寺本山参拝の旅
申 込 書（9月25日締め切り）
令和5年 月 日
参加者名 年齢 才
参拝之証を必ず忘れずに申し込み下さい。
参拝之証のスタンプが4個・9個・14個ある方は
〇印をして下さい。表彰があります。
・4個 ・9個 ・14個 松禪寺 印中

松禪寺・桂昌寺本山参拝の旅
領 収 書
令和5年 月 日
様
16,000円
（但し、旅費として）
松 禪 寺 印

妙心寺の花園会新亡供養に行ってきました

妙心寺派花園会本部では大本山妙心寺の法堂を会場に、6月27日から30日までの5日間、花園会新亡供養が執り行われました。松禪寺の檀家さんで、昨年逝去された方々の戒名も届けており、今年は27日（火）が山陰東教区の法要日で檀家さんお一人が参列され、住職も一緒に妙心寺の法堂で読経し焼香してまいりました。また、法要には参列せず写経納経による供養をご希望されたお家も3軒ありました。蒸し暑い一日でしたが、時折吹き抜ける風に癒されながらお参りできました。法要後には微妙殿にて精進料理をいただきました。お参りの皆さん、出頭された管長猥下はじめ和尚さま方には感謝申し上げます。

妙心寺派花園会本部では大本山妙心寺の法堂を会場に、6月27日から30日までの5日間、花園会新亡供養が執り行われました。松禪寺の檀家さんで、昨年逝去された方々の戒名も届けており、今年は27日（火）が山陰東教区の法要日で檀家さんお一人が参列され、住職も一緒に妙心寺の法堂で読経し焼香してまいりました。また、法要には参列せず写経納経による供養をご希望されたお家も3軒ありました。蒸し暑い一日でしたが、時折吹き抜ける風に癒されながらお参りできました。法要後には微妙殿にて精進料理をいただきました。お参りの皆さん、出頭された管長猥下はじめ和尚さま方には感謝申し上げます。



▲妙心寺 FaceBook より転載

施餓鬼会は、お釈迦様の十代弟子の一人、阿難尊者の故事により、飲食供養の功德により亡者を救う行事として起こったものです。「餓鬼に施す」と書きますが、餓鬼とは六道（地獄道、餓鬼道、畜生道、修羅道、人間道、天道）のひとつで、苦しみの世界であり、食べ物が無い飢えの世界なのです。しかも、餓鬼は自分の力で



お せ が き

8月7日（月曜日）
午前 10 時より執行

令和 5 年度 施餓鬼会法要順番

順番	施 主	住 所
1	山門施餓鬼、添施餓鬼	
2	栗田 幸夫 家	平 田
	平石 貞雄 家	佐 田
3	栗田 俊信 家	向日市
	中島 敏幸 家	栗 尾
4	西垣 一博 家	栗 尾
	森下ひとみ 家	久 畑
5	栗田 靖 家	神戸市
	小 泉 家	城陽市
6	西 幸信 家	佐々木
	岡畑 大介 家	栗 尾
7	鶏魂供養	栗 尾

当日は一月遅れの七夕飾りを行います。ぜひ願い事を短冊に書いてください

餓鬼世界から抜け出すことができないため、施餓鬼供養がその救いの道とされています。有縁はもとより、無縁の衆生に対しても供養する法要であり、自分自身に与えられた生命に感謝する意味合いもあります。今年も多数の和尚様により法要を執り行います。施餓鬼はもともと初盆など特定の霊を供養するだけのものではなく、ご先祖様を始め、志す精霊にご供養することによって施主皆様の現世安穩が得られるといわれています。



令和 5 年度棚経の日程（予定）

棚経実施日	地 域
8月8日（火）	（遠方）
8月9日（水）	清滝→本城→柴地→山根→貝田
8月10日（木）	久畑→石原→佐田→大貝→平田→佐々木
8月11日（金）	南尾→出石町（午前）
8月12日（土）	豊岡市→和田山町→福知山市→岩滝
8月13日（日）	西谷

まもなくお盆を迎えます。お盆は、普段から何も催促なさらないご先祖さまとの語らいの時でもあります。8月13日が迎え火にあたり、16日が送り火です。お墓をきれいに掃除して、ご家庭では仏壇を丹念に掃除して、お花、ろうそく、お線香、果物、お菓子、季節の野菜などを供えます。お寺からは、8月8日から13日まで、棚経といって各檀家を廻って回向いたします。右表の日程で参る予定ですが、諸般の都合から急遽変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。朝から廻りはじめますが、午後になる時もあります。